



第26回丸森ウォークラリー大会

令和3年11月14日(日)
丸森町役場周辺

令和元年東日本台風災害や新型コロナウイルス感染症拡大により2年連続中止となり、3年ぶりの開催となった今年度の丸森ウォークラリー大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、参加人数を例年より大きく減らしての募集となりましたが、当日は計33チーム120名の方々にご参加いただきました。ご家族やご友人同士などのチームで各コースを歩き、みんなで力を合わせて楽しみながら、各チェックポイントで出されるクイズやニュースポーツに挑戦していました。家族で参加されている方も多く見受けられ、ゴール後のメイン会場に設置されたジュニア・リーダーとのニュースポーツコーナーには、たくさんの子どもたちが訪れ、賑わっていました。令和4年度の丸森ウォークラリー大会も盛り上げていきたいと思っております。

令和3年度 後期開催行事

令和3年11月から令和4年3月にかけて
実施した事業をご紹介します。

齋理蔵の講座

令和3年11月6日(土) 第4回講座
12月4日(土) 第5回講座

未来の言葉・
言葉の未来



東北大学大学院文学研究科との共催で、「未来の学問・学問の未来」をテーマに、20名の方が受講しました。

受講者には、普段目にするのが少ない高度な学問に触れることで、『学ぶ』楽しさを知ってもらいました。

はつらつ学園 丸森まちづくりセンター

令和3年11月16日(火) 第4回

令和3年12月14日(火) 第5回

令和4年1月18日(火) 第2回・閉講式

今年度ははつらつ学園は、全5回講座を行いました。内容については、健康講話や絵手紙教室、終活についての講話など多彩なテーマを題材として、今後の原動力となるような、意義のあるお話を聞くことができました。



令和4年 成人式

令和4年1月9日(日) 丸森中学校 体育館

今年度は117名の方が新成人となり、思い思いの晴れ着姿で式典に出席しました。

「伊具の里 童楽娘鼓(どらむすこ)」

の皆さんによる和太鼓パフォーマンスもあり、新成人への力強いエールに、大いに盛り上がる式典となりました。



令和3年度 第3回 丸森町スポーツ 推進委員会議

令和4年1月22日(土)
丸森まちづくりセンター



ニュースポーツ「フラバールバレー」をもっと町民の皆さんに楽しんでもらうため、スポーツ

推進委員の皆さんと意見を出し合い、「丸森版ルール」が完成しました。

今後、広く町民の皆さんに知ってもらい、「だれでも、いつでも、どこでも」できるニュースポーツとして、来年度は各地区に普及していきながら、スポーツに親しむことのできる機会の充実を図っていきます。

令和3年度少年教育講座
ステップアップスクール
令和4年1月29日(土) 丸森まちづくりセンター

南極クラス

南極観測隊員として派遣されていた東北ミサワホーム株式会社の小山悟先生を講師にお招きし、町内の小学生7名が南極について楽しく学びました。本物の南極の氷に触る場面もあり、普段ではなかなか味わえない貴重な体験をすることができました。



丸森町生涯学習推進 協力員研修

令和4年1月30日(日)
丸森まちづくりセンター

(特)宮城県レクリエーション協会副会長の佐藤雄司氏を講師に迎え、誰にでも簡単にできる軽運動やレクリエーションを行いながら、

心の元気が生涯学習の大きな役割であることの大切さなどについて、たくさんの知識を学ぶことができ、有意義な研修会となりました。



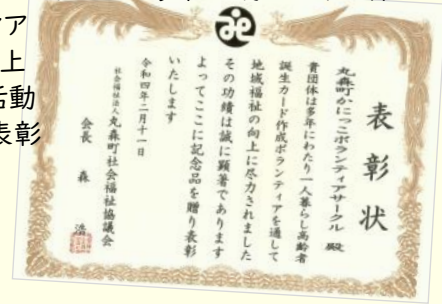
令和3年度
まるもりふるさと館
第3回企画展
令和4年2月5日(土)~3月6日(日) まるもりふるさと館



新型コロナウイルス感染症拡大により、地域行事が中止となり、民俗芸能団体の活動が少なくなっています。このため、指定文化財となっている民俗芸能を中心に、道具の展示や由来の解説等をまるもりふるさと館で行いました。

社会福祉事業功労者表彰式
令和4年2月11日(金・祝)
丸森まちづくりセンター

丸森町社会福祉協議会主催で、社会福祉に関する事業の推進に尽力した方々への表彰が行われ、丸森町かっこボランティアサークルが、10年以上に渡るボランティア活動の功績を称えられ、表彰されました。



令和3年度まるもりふるさと館活用事業
趣味の活動報告展

今年度も新型コロナウイルス感染症拡大のため、総合文化祭が中止となり、作品を展示する機会も減少しております。しかし、感染対策を徹底して活動を継続している団体もあり、活動の成果である作品等を制作されています。今般、それらの作品を展示する「趣味の活動報告展」をまるもりふるさと館で開催しています。ぜひ、お立ち寄りください。



展覧会・講座
今後の開催予定

令和3年度文化財保存継承事業
郷土資料解説講座
令和4年3月21日(月・祝)
丸森まちづくりセンター



丸森町には、かつて重税に苦しむ農民たちを救うため、藩に直訴を行った菊地多兵衛という人物がいました。多兵衛は役人に捕らえられ獄死してしまいましたが、その勇気ある行動を称えて「義民多兵衛」と呼ばれるようになりました。本講座では、まるもりふるさと館で展示している義民多兵衛の掛け軸を使用して、そこに書かれた文字を読み解き、丸森の歴史を学びます。

- ◆絵画展 アクリル絵画愛好会
 - ◆写真展 デジタルカメラ愛好会
 - ◆書道展 玄泉会
- 開催日時：令和4年3月12日(土)~27日(日)
開催場所：まるもりふるさと館
入館料：無料

丸森まちづくりセンター図書室

話題の新刊から人気の絵本、専門書まで幅広く取り揃えています。

【利用時間】9:00~21:30
【貸出利用】町内在住者のほか、町外にお住まいの方も利用可能です。

詳しくは、丸森まちづくりセンターへお問い合わせください。

【TEL】72-1683



本に触れてみよう!

金山図書館

- 【利用時間】9:00~17:00
(土・日・祝日は休館)
- 【貸出利用】町内及び県南4市8町在住者もしくは町内へ通勤・通学している方の利用登録が可能です。
- 【図書借受】金山図書館を通して、宮城県図書館から蔵書の借り受けを行っています。金山まちづくりセンターで、本の受け取り・返却ができます。お探しの本がある場合は、「書名」「著作名」をお知らせください。

詳しくは、金山まちづくりセンターへお問い合わせください。

【電話番号】78-1121



ニュースポーツを楽しもう！

～ボッチャ編～

ヨーロッパ発祥と言われる「ボッチャ」は、重度脳性まひ者もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツです。パラリンピックの正式種目にも採用されており、2020年東京パラリンピックの際に話題となりました。「ジャックボール」と呼ばれる白い目標の球に、赤・青各6球ずつのボールをどこまで近づけられるか競います。このボールは投げても、蹴っても、転がしてもいいため、障がいの有無、年齢や性別にかかわらず、全ての人を楽しめるスポーツです。新生活が始まるこの季節に、ぜひ「ボッチャ」で新しい仲間との親交を深めてみてはいかがでしょうか。



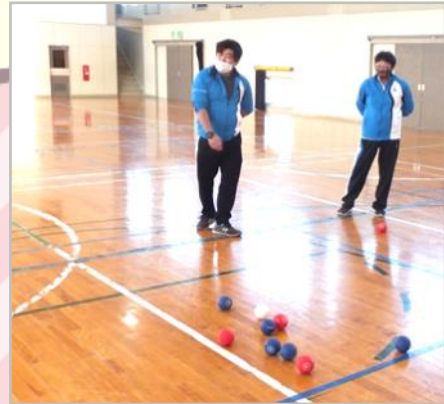
チャレンジしてみたい方は
ぜひ生涯学習課まで！

用具一式をご用意してお待ちしています。



ルール説明

- 先攻・後攻を決め、先攻側が赤チーム、後攻側が青チームとなる。
- 先攻側（赤チーム）が目標となるジャックボールを投げる。
- 続けて、ジャックボールを投げた選手が自チームのボールを投げ、次に後攻側（青チーム）がボールを投げる。
- 以降は、ジャックボールより遠い位置にあるボールのチームがボールを投げる。どちらのチームのボールがより遠くにあるかは審判が判断する。これを両チーム各6球のボールを投げ終わるまで繰り返す。
- ボールを投げられない選手は勾配具（ランブ）を使うことと、アシスタントによる補助を受けることができる。



大石さんから体験の感想文をいただきました！

私は生涯学習課で三日間、インターンシップをさせていただきました。イベントに関わる仕事に就きたいと考えているので、生涯学習課での実習では、とてもいい経験をすることができました。

生涯学習課では、地域の方々のために講座やイベントなどを催し、丸森町役場に勤めている職員の皆さんは、町に住む方々や地域のために働いていることを知りました。

実習では、私が考えている進路の参考になる資料をくださったたり、たくさん声を掛けてくださり、とても温かい職場でした。三日間という短い期間でしたが、少しでも成長できたと思います。インターンシップを終えて将来について考えたり、得意なことや苦手なことなど、たくさんのことを考えることができました。私は、生涯学習課で実習を行うことができ、とても良かったです。インターンシップで学んだことを、これからの進路選択に役立てたいと思います。

宮城県伊具高等学校 二年 大石 紗奈

伊具高等学校 インターンシップ

R3.11.24～26 丸森町教育委員会生涯学習課

伊具高等学校から2名の生徒がインターンシップとして、令和3年11月24日から26日までの3日間、役場で職場体験を行いました。生涯学習課では、2年生の大石紗奈さんが、文化財や社会体育に関する業務を体験しました。今回の経験を、今後の進路決定の際に活かして頂きたいと思えます。

今後の行事予定

5月29日(日) こどもリレーカーニバル
角田・丸森大会
(角田市陸上競技場)

5月